

にほんじん おとな まんが
日本人の大人と漫画

「どうして日本では、子どもだけでなく大人たちも漫画をよんでいるのか。」という外国人の声を耳にすることがよくある。確かに、電車の中で漫画雑誌に夢中になっている大人を見るのは、珍しいことではない。特に、20代、30代の大人たちが多いようだ。彼らは、なぜ、大人になっても漫画をよんでいるのか、そして、彼らがよんでいる漫画とはどんなものなのか、考えてみたい。

まず、漫画は、駅で買って電車の中で立ったまま読めるという便利さがある。簡単に手に入れられて簡単に読むことができるので、毎日仕事で忙しい人たちにとっては、最も手軽なリラクスの手段だと言えるだろう。

また、漫画は「絵」がある点で、字だけの本に比べて、内容がとても分かりやすい。言葉だけによる表現よりも、絵がある方が、具体的なイメージを持つことができるので、読者にとって、理解しやすくなるのである。最近では、この利点を生かして、会社や商品の案内書や説明書など、漫画で書かれているものが多くなった。

そして、読者をひきつけるために一番大切な、内容の面白さという点も、忘れることはできない。漫画をあまり読まない人たちの中には、漫画は低俗だとか、内容が乏しいと思っている人もいるが、実際は必ずしもそうとは言

はなし ないよう さくしゃ しそう はんえい さくひん はいけい
えない。話の内容に作者の思想が反映されている作品や、テーマや背景が

ちゅういぶか ちょうさ どくしゃ ちてきこうきしん み さくひん
注意深く調査されていて、読者の知的好奇心を満たすことができる作品

どくしゃ さくひん よ えいが
もすくなくない。そして、読者はそのような作品を読んで、すぐれた映画や

しょうせつ で あ とき おな かんどう きょうかん おぼ
小説に出会った時と同じように、感動したり、共感を覚えたりするので
ある。

わか おとな まんが こ みちか せんざい
若い大人たちにとって、漫画は子どものころから身近な存在だった。そし

かれ おとな いま まんが とくちょう いぜん ひろ
て、彼らが大人になった今、このような漫画の特徴は、以前よりもずっと広

にんしき しじ まんが
く認識されているし、また支持されるようにもなっている。漫画は、これか

おお ひと よ
らも多くの人たちに読まれていくだろう。